サービス開発とソフトウェア工学 ~セッションまとめ~

2010/01/22 ウィンターワークショップ・イン・倉敷 サービス指向セッション

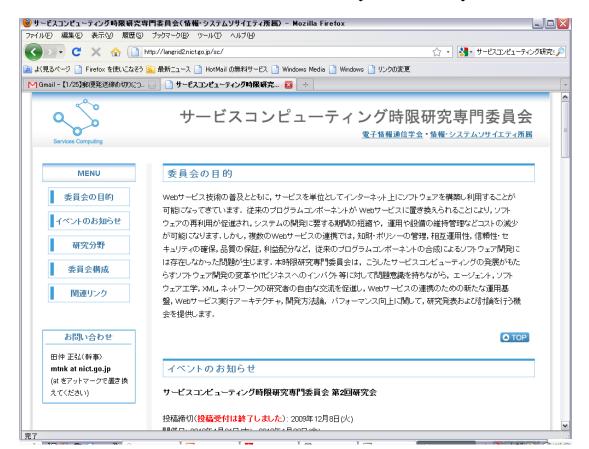
神戸大学大学院工学研究科情報知能学専攻·准教授中村 匡秀

サービス指向セッションの目的

- ○「SOAにおけるサービス品質」について議論し、知識を共有
 - 17本のポジションペーパー
 - 4つの視点からのディスカッション
 - 1. クラウド時代のサービス品質
 - 2. サービス品質を考慮したエンジニアリング
 - 3. サービス検索、選択、マッシュアップにおけるサービス品質
 - 4. サービス品質に基づくサービス運用. 制御
- 学会をまたいだ研究会連携
 - 電子情報通信学会・サービスコンピューティング時限研究専門委員会
 - IEICE-SIGSC 第2回研究会を兼ねる
- 国内コミュニティ形成
 - 参加者全員が顔見知りになる
 - 国内外での存在アピール
 - 学生メンタリング

サービス指向コンピューティング研究会との連携

- ○委員長: 村上陽平様 (NICT)
- ▷ 副委員長: 石川冬樹 先生 (NII)
- 幹事:田中 正弘 様 (NICT)



ディスカッション(抜粋)

- 品質がモノ(ソフトウェア)ではなくコト(サービス)につく
 - 提供されるサービスだけでなく、利用者の要求、ロール、コンテキストも 込みで評価する必要あり。
- る 組み合わせQoS
 - サービス組み合わせによるシナジー効果
 - 航空券とレンタカーを同じ会社->割引
- サービスの多様性とブランド
 - 同じ種類のサービスが山ほどあって、QoSによって最適なものを選ぶ
 - そんなにたくさんあるのか?
- 新しいACID
 - データ不整合が起こらないように頑張る
 - Associative, Commutative, Idempotent, Distributed

全体の印象

○ 参加者 18人(昨年比x6倍)!

- 活発なディスカッション
 - 企業視点: NTT, NEC, オージス
 - 大学視点:南山大,早大,神戸大,筑波大
 - 研究機関視点:NII,NICT
- ○様々な分野の交流
 - ソフトウェア工学屋
 - エージェント屋
 - AI屋